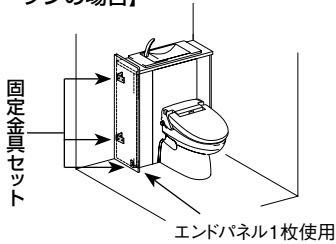


■オプション

■エンドパネル

広いトイレや、片側がオープンな空間のトイレを美しく仕上げるができます。

【片側がオープンの場合】



SUC-P810

エンドパネル

1枚 ¥7,200

15×300×900  
カラー:WA(ホワイト)のみ

※エンドパネル使用の場合は、幅木カットが必要になります。

SUC-P811

固定金具セット

1セット ¥2,100

※便器セットの片側がオープンになるときには、エンドパネル固定金具もご使用ください。その場合、壁下地補強が必要になります。

■奥行調整部材

奥行調整部材を使えば、排水受口まで245~275mm対応が可能となります。

SUC-P823/WA

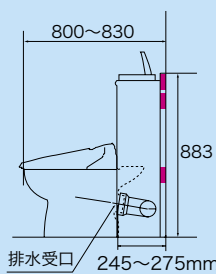
奥行調整部材 (スタンダード用) ¥8,500

SUC-P823/WB

奥行調整部材 (エグゼセクション用) ¥10,500



横抜きタイプ・立管タイプは、奥行調整部材が必要な場合があります。



■結露防止キット

便器・止水栓の結露を軽減できます。



CWA-77 結露防止キット

¥15,000

便器・止水栓の表面結露による床ぬれや汚れを軽減できます。 ※詳細についてはP.147をご参照ください。

■スッキリノズルシャッター

汚れが気になる時に交換できます。

CWA-225

PM7・PM5・PM4用ノズルシャッター

¥1,200

CWA-222

PM3・PM1用ノズルシャッター

¥1,200

■取替用ノズル先端

CWA-223

PM7・PM5・PM4用おしり用ノズル先端

¥670

CWA-220

PM3・PM1用おしり用ノズル先端

¥670

CWA-224

PM7・PM5・PM4用ビデ用ノズル先端

¥480

CWA-221

PM3・PM1用ビデ用ノズル先端

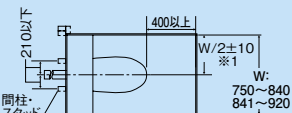
¥480

■取付条件

後抜きタイプ・横抜きタイプ

確認事項

- ・部屋の隅に柱・スタッド(壁から最低25mm)があること。
- ・間口が750~840、841~920mmであること。
- ・右図のように間柱またはスタッドが入っていること。
- ・コンセントは1口アース付でキャビネット内にあること。設置位置は、右記の「コンセントについて」をご確認ください。
- ※間柱は市販の壁裏センサー、プッシュ式針等で確認できます。
- ※凍結防止ヒーター付便器のコンセント位置は、右記「コンセントについて」をご確認ください。



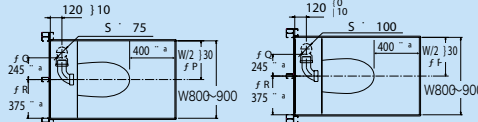
※1 排水芯からずれた場合は、扉の左右でサイズが異なります。

立管対応型

- ・施工できる立管は排水用铸铁管のみです。・トイレの立管の径で施工条件が異なります。・部屋の隅に柱・スタッド(壁から最低25mm)があること。・間口が800~900mmであること。・下図のように間柱またはスタッドが入っていること。・コンセントは1口アース付でキャビネット内にあること。設置位置は右記の「コンセントについて」をご確認ください。
- ※間柱は市販の壁裏センサー、プッシュ式針等で確認できます。

【铸铁管：呼び径75の場合】

【铸铁管：呼び径100の場合】

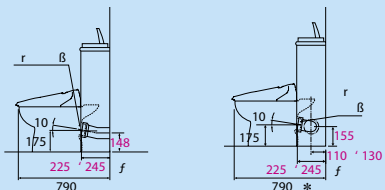


※1 扉の左右でサイズが異なります。 ※2 排水中心を立管側面から245mm以上離してください。緊急時のハンドル操作ができません。 ※3 排水中心を反対壁から375mm以上離してください。止水栓の操作ができません。

排水対応位置について

後抜きタイプ

横抜きタイプ

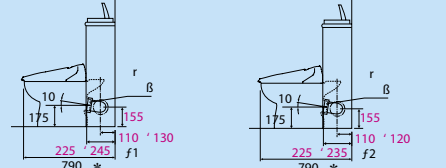


※246~275mmの場合は奥行調整部材が必要です。  
※排水の位置により前出寸法が異なります。

立管対応型

【铸铁管：呼び径75の場合】

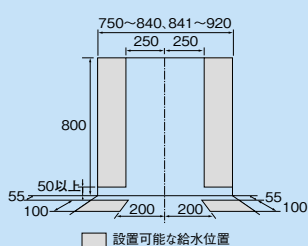
【铸铁管：呼び径100の場合】



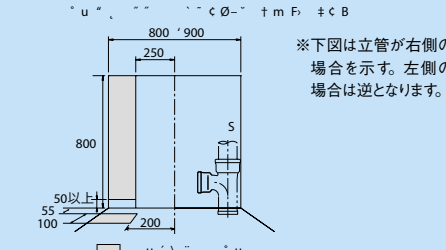
※1 246~275mmの場合は奥行調整部材が必要です。  
※2 236~265mmの場合は奥行調整部材が必要です。  
※排水の位置により前出寸法が異なります。

給水位置について

後抜きタイプ・横抜きタイプ



立管対応型



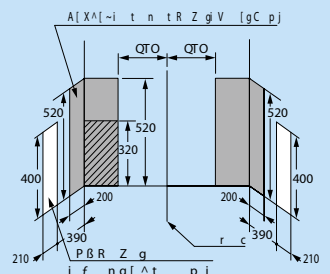
※下図は立管が右側の場合を示す。左側の場合は逆となります。

共通

コンセントについて

にアースターミナル付接地極付コンセントが入っていない場合は、別途移動工事が必要です。

- 凍結防止ヒーター付便器の場合は、パイロットランプの点灯確認が必要のため、キャビネット外に1口コンセントを別に設置します。白枠の位置を確認してください。
- コンセントはAC100V、PM1グレードは定格消費電力350W、PM3グレードは定格消費電力410Wに、PM4・PM5・PM7グレードは定格消費電力1300Wに適合していること。ヒーター付便器の場合は、定格消費電力に27Wを加えた電気配線をしてください。
- 必ずアース工事(D種接地工事)を行ってください。その際は、アースターミナル付接地極付コンセントをご使用ください(詳しくはP.814をご参照ください)。
- 立管がある場合は反対側の範囲に設置してください。



は、お勧めコンセント位置です。  
※立管対応型の場合は、立管と反対側となります。

【寒冷地のご注意】

方式	使用限界室温	0℃以下の場合
一般地・水抜方式	0℃	
ヒーター付便器・水抜併用方式	-15℃	本体への通電と給水部の流動が必要
流動方式	-10℃(流動水量60L/h)	本体への通電と給水部の流動が必要

- 寒冷地における壁水抜方式の場合は、別仕様となります。特注にて対応しておりますので、支社・営業所へお問合せください。
- ヒーター方式の場合、ヒーター容量は27Wです。